

三島ゆうすい会事務局 〒411-0856 静岡県三島市広小路町 12-5
TEL&Fax 055-975-6516 E-mail river@yusui.org
URL <http://www.yusui.org/> ※事務局員は常駐しません。
E-mail や Fax で、ご連絡いただけると助かります。

第16回・身近な水環境の全国一斉調査に、初回から協力

楽寿園南出口東側に集合



6月2日(日)、今年も全国一斉の水質調査に協力しました。調査の道具を準備して、今回から楽寿園南出口の東2軒の隣広場へ8:30に集合。曇り。

三島市内班(大村洋子、大村皖伸、小松幸子、水野幾子)、大場川班(西川勝美、宇水勉、平林紘治、柴原俊介)の2班に分かれて出発。

例年に比べ湧水の湧き始めが遅く心配されましたが、下の表の測定値のCOD(化学的酸素要求量)は、いずれの川も水質に関して良好の結果が出ました。また、各所で季節の花が瑞々しく開花しており、水辺に行く人々を和ませていました。

調 査 地 点	採水時刻	現地気温	現地水温	第1回 測定値	第2回 測定値	第3回 測定値	備 考
源兵衛川芝橋付近	8:55	25.7℃	17.5℃	1	1	1	4月下旬の雨で増水。アブラハヤを見た。イヌビワやアジサイ咲き始め。
源兵衛川水の苑緑地かわせみ橋付近	9:40	24.0℃	17.9℃	1	1	1	川の流が速い。樹木が多い。ドクダミ、トキワツクサが咲いている。
御殿川通学橋付近	10:10	27.3℃	19.6℃	1	1	2	茶碗のかけらが目立つ。川に少し泡を見かける。
桜川の「じゅらくはし」付近	10:45	25.8℃	22.7℃	1	1	1	一時より水量が少し増えた。アジサイ、トキワツクサ、ツタ。
大場川青木橋の少し下流	9:10	28.0℃	22.2℃	0	0	1	汚れが見られない。草が伸びて採水しにくかった。水は澄んでいた。
大場川神川橋下	9:31	27.0℃	21.9℃	0	0	0	汚れが見られない。(降雨後なのに水がきれいであった?)
大場川と山田川の合流付近	10:06	27.0℃	22.1℃	0	0	0	山田川に汚れが見られたが大場川は澄んでいる。川の清掃は良好な感じ。



三島市内班は、「三島梅花藻の里」で浮き葉を観察し、水辺で色鮮やかなアジサイも楽しみました。大場川班からは、「山田川からの流れは少し濁っていたようだが水量が少ないため、大場川の流れに押されて左岸沿いに流れており、影響はないようで大場川はきれいだった」とのことでした。



「第35回三島ホテルまつり」に、入場者数のカウント担当等で協力



▲舞台でのパフォーマンスや▼セレモニー風景



秋山峰治実行委員長の挨拶

6月8日(土)の13:00~20:00に、令和元年の第35回三島ホテルまつり(主催:三島ホテルまつり実行委員会)が開催されました。会場は、楽寿園と源兵衛川。

三島ゆうすい会では、本部、正門、西門、南出口、駅前口等に詰め、本部での仕事、カウント、入れない時間帯の告知等を分担しました。

今回の入場者数は、正門:大人1,370人、子供602人、西門:大人108人、子供32人、駅前口:大人863人、子供352人の、合計3,327人(大人2,341人、子供986人)で、例年に比べて大幅に少ない数でした。

最後の頃に雨に降られたのは残念でしたが、三島ホテルまつりの舞台は親子での参加等、盛り上がっていました。源兵衛川でも、蛍見物の人々で、遅くまで賑わいました。



正門担当の水野幾子さんと大庭治美さん

チャリティーコンサートに多数



「三島ホテルの会」を支援する歌手・美原麗華さんの「ハートウォーミング・チャリティーコンサート」が、6月3日(月)の夜、みしまプラザホテルで開催されました。

大村洋子会長はじめ三島のホテルを大切に思う多くの会員が、趣向を凝らした歌の夕べを楽しみました。

三島市民活動団体パネル展に出展

今年も、三島市民活動センターのフェスティバルに年間活動パネルを出展し、活動をPRしました。

展示の時期は、6月7日~6月21日で、前半は三島市役所1階ロビー、後半は三島市民活動センター4階ロビーが会場。



ふじさんネットワーク総会の「富士山の植生と植物からの報告」に参加



6月15日(土)に、富士市のロゼシアターで、富士山ネットワークの総会と活動報告がありました。青木利治副会長の運転で、右写真の5人が参加しました。

富士山自然誌研究会の菅原久夫会長(左写真)が映像で研究成果を報告し、富士山自然シリーズ1~4(いずれも菅原久夫著で『富士山のスマイル』『富士山 茅はらの花』『富士山 火山荒原の花』『富士山 五合目の花』)を希望者に配布。

「富士山の保護上重要な植生と植物」の図表では、温帯の針葉樹ウラジロモミ林、次にカリヤスモドキ自然草原を挙げました。保護したい植生の話は続きましたが、「富士山に多くの人が入るようになり、この50年間で富士山の帰化植物が2.8倍に増加。また、富士山頂でも、昔はなかった種子植物が見られるようになった」という報告には皆驚き、富士山に押し寄せる植生の変化が、まさに地球の今を象徴しているように感じました。



「ミニミニ水力発電コンテスト」の表彰式

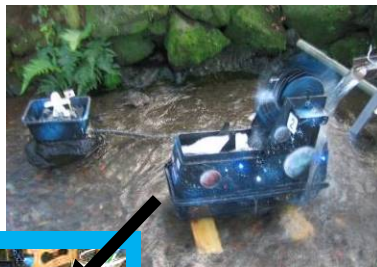


夏休みの子どもたちに、モノづくりの楽しさと発電の仕組みを知ってもらおうと始まった「ミニミニ水力発電コンテスト」も6回となりました。その表彰式が、8月25日（日）の午後12時40分から、三嶋大社の境内で行われました。

今年は10組の応募があり、「市長賞」や「県発明協会会長賞」など上位5組のほか、デザイン賞やアイデア賞などが残りの5組に贈呈されました。

「三島ゆうすい会会長賞」は、下の写真の作品で、水を落として発電機の羽を回してLEDを光らせ、はみ出した水を溜めて鹿威しの原理でロケットを上下に動かす仕組みになっています。受賞者には、大村洋子会長から賞状等が贈呈されました。

賑わう境内には、これらの作品の展示ブースもあり、長年この事業に関わっ



ている宇水勉さんや西川勝美さんたちが、暑さの中、受賞作品等の仕組みの説明を担当していました。



夏休みの「三島市郷土資料館・紙すき体験会」に協力



8月22日（木）の10:00~12:00と13:00~15:00に、三島市郷土資料館1Fで「紙すき体験」コーナーが開催され、三島ゆうすい会も協力しました。午前の部は27人、午後の部は51人の合計78人という大勢の体験者がありました。

開始前に、郷土資料館のボランティアの方々にも、大村皖伸さんの紙すき



全般についての詳しい説明があり、それぞれが所定の場所で参加者の作業のサポートをしました。毎回、呼び込みで力を発揮している田村和幸さんと武井功さんは、今回も大活躍。2人は、

「帰りに作品を、にこにこ見せに来る子がいて、こちらも嬉しくなりますね」と話していました。

工程は、1紙すき、2水切り、3吸水紙、4アイロンがけ、5判押しで、例年どおり好評でした。

大学生たちが「三島ゆうすい会」の活動等について熱心に聴聞

7月7日より、静岡大学農学部4年生の田中詠美さんが、三島ゆうすい会のメンバーにインタビューし、まだ続いています。卒業論文で「どのようなきっかけ、積み重ねで環境保全活動に参加し、どのように継続するするのか」とのこと。

9月4日には、日本大学の小山田侑城さんで、「三島市内の川のそれぞれでどんな取り組みをしているか卒業研究『三島市の湧水河川の現状と市民による保全活動』について、源兵衛川、蓮沼川、四の宮川、桜川、御殿川の水辺環境やその周辺の現状と市民、企業、行政のかかわりを調査（指導の先生と現場の視察を行っている由）。

9月6日には、國学院大学の岩野綾音さん、高野実佑さん、成田怜史さんの3人で、「三島市の街づくりにおける市民活動団体と行政の協働についての調査」でした。この3人は、3年生のゼミでの研究発表だそうです。



名誉顧問・藤田弓子さんを観劇で応援



6月29日(土)、30日(日)の両日、重山時代劇場で行われた伊豆の国市劇団いず夢の第27回定期公演『いず夢のおとぎ話〜かぐや姫〜』に、三島ゆうすい会の会員が応援観劇に行きました。藤田弓子さんが登場すると、舞台が引き締まり、

観客の期待も大きくなりました。

歌やダンスを組み込んだミュージカル風なステージで、舞台設備や装置にも工夫がなされ、観客を魅了しました。また、衣装にもいろいろ苦心した裏話



を聞くことが出来、創立20周年を経た『いず夢』の歴史を感じました。ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。

三島ゆうすい会のホームページ

「三島ゆうすい会」のホームページは随時更新中です。「ゆうすいNEWS」もカラー版で見ることができ、以前のホームページも閲覧できます。ぜひ、ご覧ください。

URL : <http://www.yusui.org/>



定例活動のお知らせ

- ★自由参加
- ★雨天時は休み



宮さんの川の清掃

- ・原則 毎朝 6:30～
- ・宮さんの川へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「宮さんの川を守る会」と共に、清掃します。

「三島梅花藻の里」でミシマバイカモ保全活動

- ・原則 毎月第2日曜日 10:00～
- ・三島梅花藻の里へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、草取り道具等

源兵衛川の清掃

- ・原則 毎月第2日曜日 10:00～
- ・水の苑緑地・かわせみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「源兵衛川を愛する会」と共に、清掃します。



源兵衛川の第2、第3ゾーンと宮さんの川から、ヒロセパークまでの鎌倉古道の清掃活動

- ・原則 毎週土・日曜日の朝 6:00～
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

源兵衛川のいずみ橋から広瀬橋までのゴミ拾いなど

- ・原則 毎週土・日曜日の朝 6:30～
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

桜川の清掃

- ・原則 毎月第1土曜日 9:00～
- ・白滝公園へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「桜川を愛する会」と共に、清掃します。

大岡信さんのふるさとへのメッセージ

桜川沿いの「水辺の文学碑」から大岡信作品

文化勲章受章三島市名誉市民顕彰記念
三島ライオンスクラブ結成四十周年記念
二〇〇四年三月二十八日 建立

水が感じ 水が考へてゐるにちがひない

われわれの最も深い感情も思想も

人体の七割も水

地表面の七割は水

大岡信

元三島市郷土資料館館長の福田淑子さんから、下記のお誘いがありました。

日時：2019年9月26日(木)～
2020年3月10日(火)

10:00～17:00

(但し11月、12月、1月は16:30まで)
会場：「ふるさと井上靖文学館」

〒411-0931 長泉町東野クレマチスの丘 515-57 ☎055-986-1771

内容：「ふるさとへのメッセージ

井上靖・大岡信のことば」

入館料：大人500円、高・大生400円、
中学生以下は無料

※この文学館は、井上靖生誕100年の2007年から「ふるさと」に文学館活動を行ってきており、今回は、旧制沼津中学(沼津東高校)出身で、静岡県東部を「ふるさと」に持つ2人が、ふるさとをどのように見つめ、表現したのかを探る企画だそうです。

会費納入のお願い

本年度分会費の納入にご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

- ★正会費 3,000円
- ★賛助会費1口 10,000円 (何口でも可)

※下記のいずれかに納入してください。

〈お振込み先〉

・郵便振替 0840-4-118192

加入者名：三島ゆうすい会

・静岡銀行三島支店
普通預金 No.0346532

口座名：三島ゆうすい会

会長 大村洋子

・スルガ銀行三島セントラル支店
普通預金 No.572969

口座名：三島ゆうすい会

会長 大村洋子

・三島信用金庫西支店
普通預金 No.1042399

口座名：三島ゆうすい会

会長 大村洋子